

# CHUMS

SINCE  
**1983**  
HURRICANE, UTAH  
**CHUMS BRAND GUIDE**

## CHUMS HISTORY since 1983

1983年、CHUMSは一人のリバーガイドによって生まれました。

彼の名前のマイク・タゲット。彼はアメリカ・コロラドリバーのリバーガイドをしていた。根っからの自然を愛するアウトドア愛好家。そんな彼をいつも悩ませていたのは、コロラドリバーの激流により彼の愛用するサングラスが何度も水の中へ落ち、紛失してしまうことでした。

そこで彼はサングラスを無くさない、落とさない方法は無いものかと考え、そこで生まれたものが紐でサングラスを頭に固定するめがねストラップ、「CHUMSオリジナルリタイナー」。こうしてCHUMSは誕生しました。



1983



1983



1989

その後、楽しさ・高品質・シンプルをコンセプトに商品開発を進め、80年代後半には、日本にスウェットが紹介されました。

通称ハリケーントップと呼ばれたヘンリーネックのスウェットはアウトドアをカジュアルなタウンユースとして浸透させる代表的なアイテムとして、幅広い層に支持され、現在に至るまで愛され続けています。

近年では、定番のスウェットウェアもバリエーションが増え、シルエットもモディファイされたり、素材も改良されるなど進化を続け、他にも、スウェットブランドとして、スウェット素材のBAGの開発に挑んだり、アウトドアとタウンカジュアルの間で、他にない独自のポジションで、アクセサリも含め幅広い展開をしています。

## CHUMS Booby Bird

Booby Bird (ブービーバード) ～CHUMS マスコット～

ブービーバードは主にエクアドルから南メキシコの海岸線、日本では小笠原諸島に生息する『かつお鳥』です。

けしてペンギンではありませんので間違えないで下さい。

ブービーバードは、南米の漁師たちの間では、bobo(ボーボー)鳥と呼ばれています。その理由は、とてもフレンドリーで警戒心が全くなく人懐っこいからです。スペイン語でboboとは、“まぬけだけど可愛い”という意味です。boboは英語では“booby”、そう、誰でも馴染みのビリから二番目のブービー賞のブービーと同じ単語です。

チャムスは、ブービーバードのように、フレンドリーで多くのお客様から愛着を持って愛されるようなブランドを目指しています。



Late 1980s



early 1980s



Mid 1990s